



Made for ideas.

## LACIE 2BIG THUNDERBOLT 2 ユーザー マニュアル



[ここをクリックするとこのドキュメントの最新のオンラインバージョンに](#)

アクセスできます。この最新のオンラインバージョンでは、最新のコンテンツ、拡張可能なイラスト、より簡単になったナビゲーション、検索機能をご利用いただけます。



## はじめに



LaCie 2big Thunderbolt™ 2 のユーザー マニュアルによろこそ、LaCie の Thunderbolt 2 ストレージ筐体は、最大 20Gb/s の双方向転送が可能です。Thunderbolt 2 テクノロジーに対応しているコンピュータに LaCie 2big を接続すると、4K ビデオやグラフィックで究極のパフォーマンスを実現できます。LaCie 2big は、非常に高いパフォーマンスを必要とするプロの編集者、写真家、グラフィック アーチストの方々が、オフィスや現場で使用するために最適です。

LaCie 2big には、USB 3.0 ポートも搭載されています。USB 3.0 ポートを搭載しているコンピュータへ接続すると、最大 5Gb/s の転送速度を実現できます。USB 3.0 には下位互換性があるため、USB 2.0 ポートを搭載しているすべてのコンピュータにも接続できます。

このマニュアルでは、LaCie 2big 筐体の接続手順を解説し、その機能について説明します。インストールまたは使用についてご質問のある場合は、[ヘルプが必要な場合](#) ページをご覧ください。

## パッケージ内容

- LaCie 2big Thunderbolt 2
- 外部電源装置
- USB 3.0 ケーブル (USB 2.0 互換)
- Thunderbolt ケーブル
- 取り外し可能なアクセス パネル
- RAID 選択ツール
- クイック インストール ガイド

**重要な情報:** 梱包箱は捨てないでください。ハードドライブの修理または点検が必要になった場合、必ず製品の梱包箱に梱包してご返送ください。

## ソフトウェアスイート

Visit [LaCie 2big Thunderbolt 2](#) では、次のような無料のユーティリティスイートをダウンロードできます。

- Intego® Backup Manager Pro (Mac®)
- Genie® Backup Manager Pro™ (Windows®)
- LaCie Desktop Manager (ハードドライブの状態監視と電子メールによるアラートの構成に使用します)
- LaCie Private-Public (AES 256 ビット暗号化でデータを保護します)

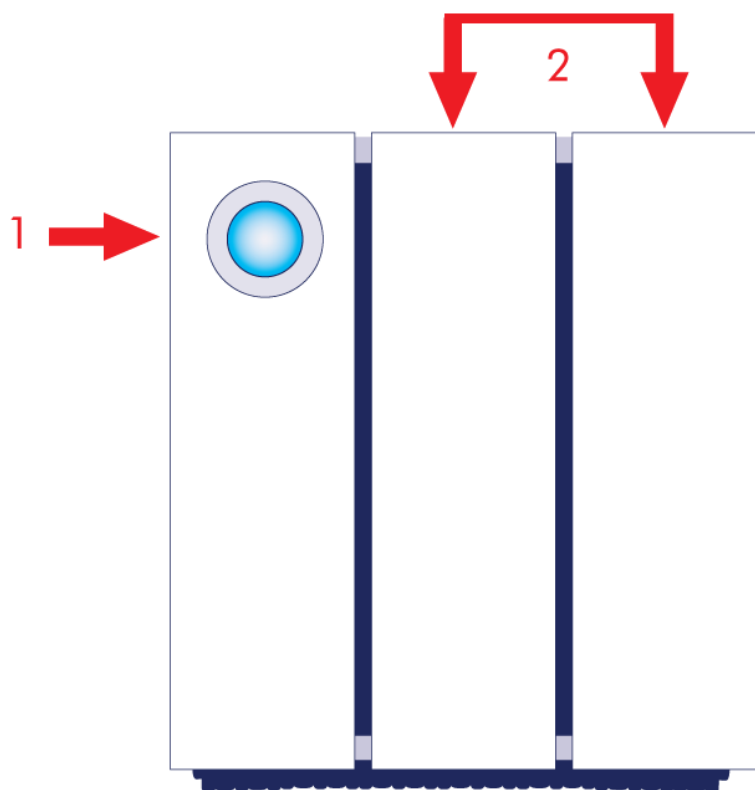
## 最小システム要件

LaCie 製品を正しく動作させるには、ご使用のシステムが一定の条件を満たしていることが必要です。これらの条件のリストについては、製品のパッケージをご覧ください。または <http://www.lacie.jp/index.html> の製品サポート web ページを参照してください。

**ご注意:** 日本市場でのLaCie商品販売はエレコム株式会社が行っております。LaCie製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie社が管理・運営するグローバルサイト、Webリンク先の情報、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。あらかじめご了承ください。

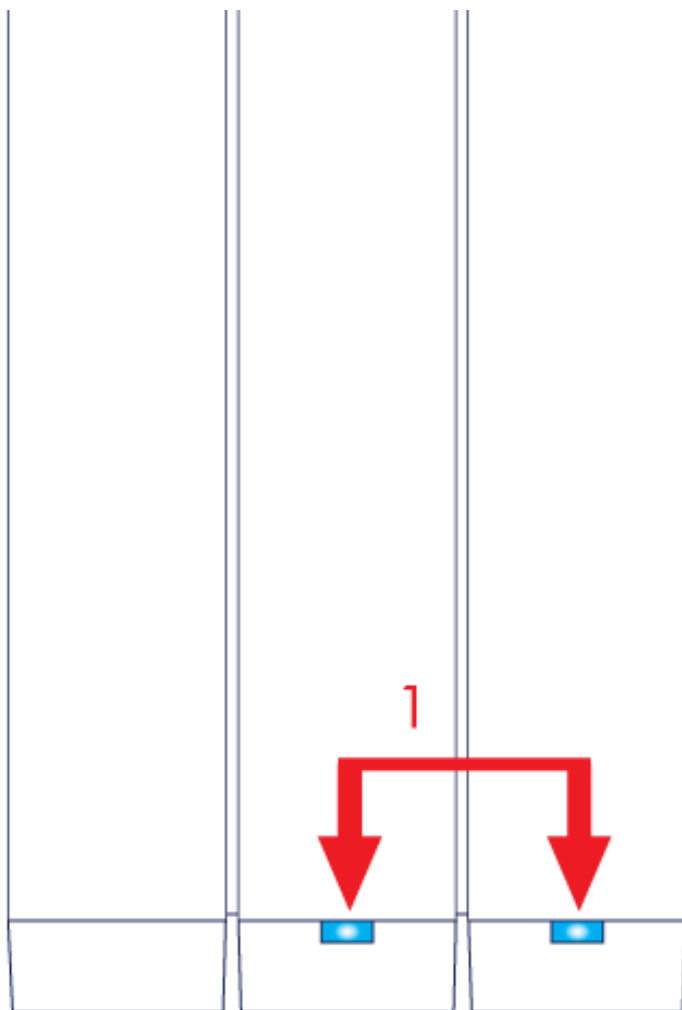
## 製品の外観

### 正面図



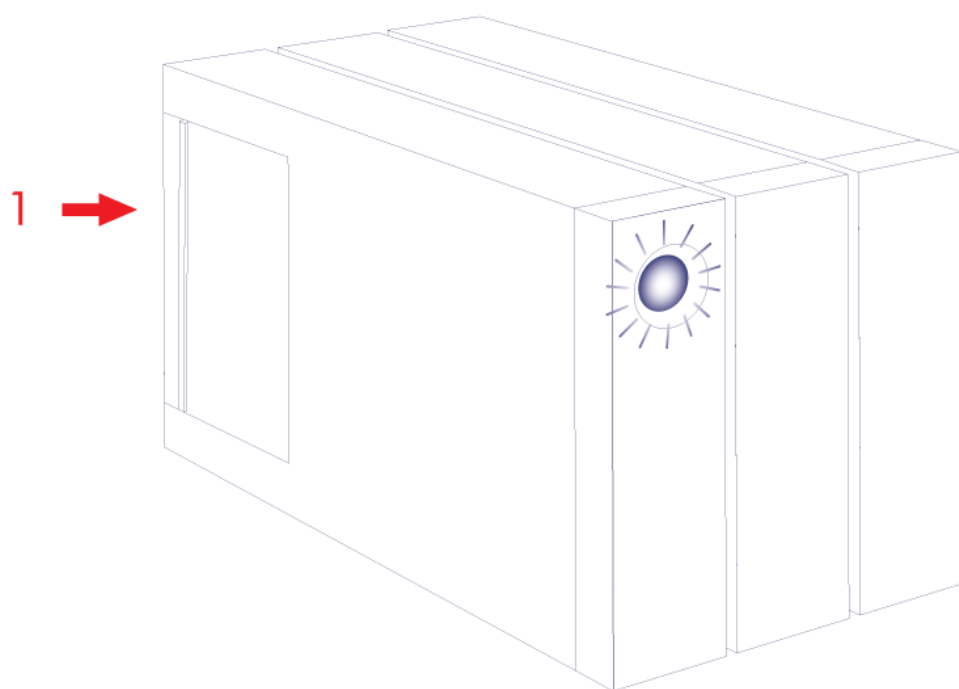
1. LED と電源ボタン
2. ハードドライブトレイ

## 上面図



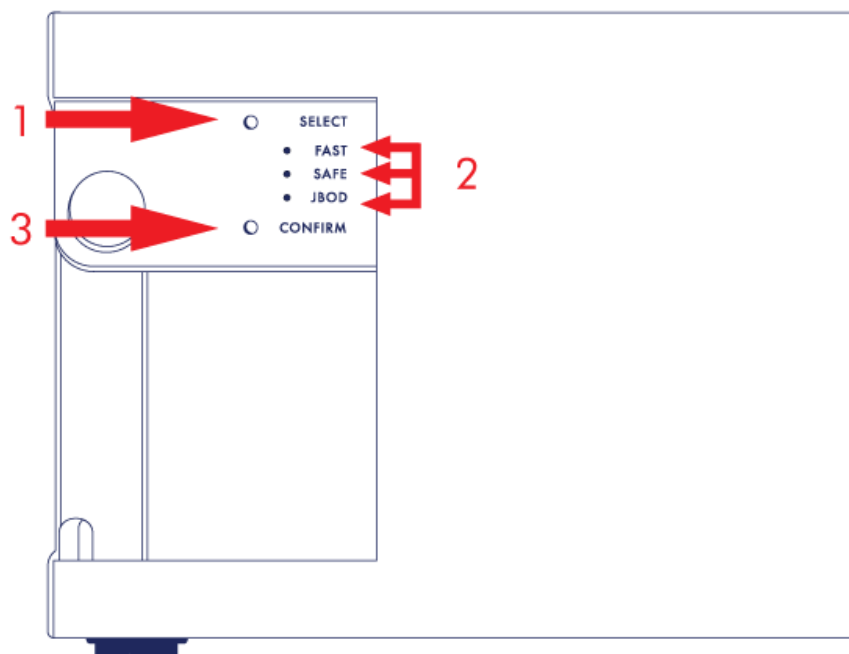
1. ハードドライブ LED

## 側面図



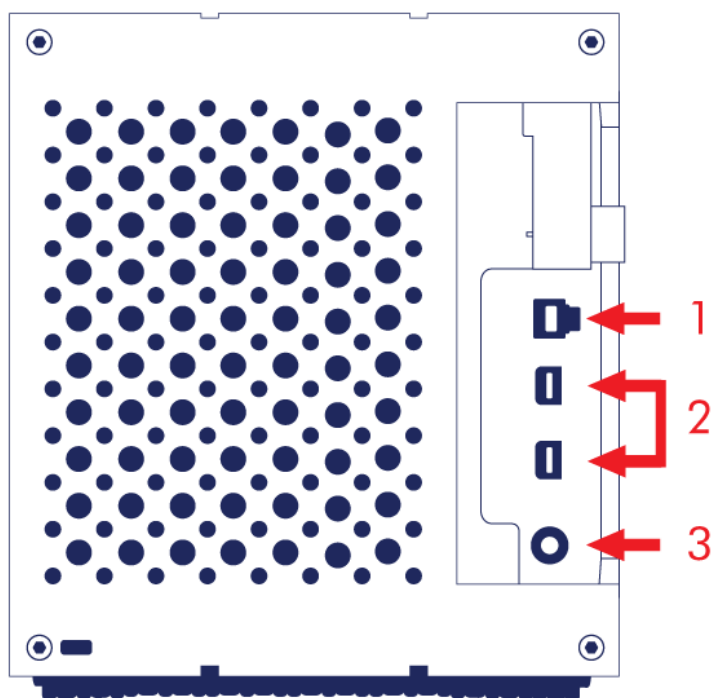
1. 取り外し可能なアクセス パネル

## 側面図 - パネルを開いた状態



1. SELECT: RAID 選択ボタン
2. FAST、SAFE、JBOD: RAID モードを示す LED
3. CONFIRM: RAID 確認ボタン

## 背面図 - パネルを開いた状態



1. USB 3.0 ポート
2. Thunderbolt 2 ポート
3. 電源装置の接続 (12V 5A)

## 静かな動作と熱管理

動作中の騒音を緩和するために、LaCie 2big デバイスの背面にはファンが設置されています。このファンは、温度に応じた高度な制御機能を持ち、環境に応じて回転速度が調整されます。さらに、広い排気チャンバーによって適切な気流が実現され、最適な熱管理が保証されます。また、LaCie 2big のメタル ケースがハード ドライブからの熱を消散するため、安全に運用され、デバイスの寿命も長くなります。LaCie の独特な設計が内部のハード ドライブから熱を引き出すため、長時間の使用後に外部筐体を触ると温かく感じます。

**重要な情報:** 筐体全体で自然な空気の流れを保つために、背面ベゼルの通気口を塞がないように注意してください。

## 設置場所と積み重ね

LaCie 2big は必ず、専門用途向けハード ドライブ筐体の熱放出と空気の流れを補助できる、凹凸のない平面に置いてください。適切な熱分散のために、LaCie 2big は筐体の底面にあるゴム製の脚を下にして、縦に設置するよう設計されています。電源が入っている状態で、筐体を横倒しにしないでください。

複数の筐体を使用するとき、2 つの LaCie 2big Thunderbolt 2 筐体を上下に積み重ねることができます。しかし、LaCie 2big の重量とバランスの関係で、3 つ以上の筐体を積み重ねると、デバイスに障害が発生する重大なリスクが引き起こされます。LaCie 2big の上に他のハード ドライブ、筐体、または機器類を積み重ねないでください。

以下の項目に該当する場合、LaCie 2big Thunderbolt 2 の保証は無効となります。

- LaCie 2big Thunderbolt 2 筐体を 3 つ以上積み重ねた場合
- LaCie 2big Thunderbolt 2 の上に他のハード ドライブ、筐体、または機器類を積み重ねた場合

# LACIE 2BIG THUNDERBOLT 2: 高度なストレージテクノロジー

## THUNDERBOLT 2 テクノロジー

LaCie 2big Thunderbolt 2 に使用されている Thunderbolt 2 テクノロジーは、コンピュータの最も高速で柔軟な接続方法です。第一世代の Thunderbolt テクノロジーでは最大 10Gb/s の双方向転送が使用でき、Thunderbolt 2 テクノロジーでは最大 20Gb/s の双方向転送が可能になります。さらに Thunderbolt 2 テクノロジーでは、ビデオストリームが優先的に処理され、再生に必要な帯域幅が割り当てられます。これは、ハイエンドのビデオや 3D グラフィックを使用するときに決定的な利点となります。

たとえば、エディタで2つのストリームを使用しており、片方が 4K ビデオで 12Gb/s、もう片方がデータで 4 Gb/s の場合を考えてみます。第一世代の Thunderbolt テクノロジーではビデオ信号の処理に困難が生じますが、Thunderbolt 2 テクノロジーでは問題なく処理でき、再生に必要な帯域幅が割り当てられます。

**ケーブルについての重要な情報:** Thunderbolt の筐体をコンピュータまたは対応機器に接続するときは、Thunderbolt テクノロジーをサポートするために専用に構築されたケーブルを使用してください。

**重要な情報:** Thunderbolt の筐体は、Thunderbolt テクノロジー対応のコンピュータに接続する必要があります。デバイス背面のポートには Mini DisplayPort ケーブル エンドを簡単に接続し、ディスプレイをデイジー チェーン接続できますが、Thunderbolt ストレージは、Thunderbolt テクノロジーをサポートするコンピュータに接続した場合のみ動作します。

## LaCie 2big Thunderbolt 2 テクノロジー: ハードウェア RAID によるデータ保護とパフォーマンス

LaCie 2big は、ハードウェア RAID を搭載している、数少ないハイエンドの直接接続ストレージ (DAS) です。ほとんどの DAS では、高い転送速度とデータ保護のどちらか一方だけを選択する必要があるのに対して、LaCie 2big では非常に高いパフォーマンスとデータ保護の組み込みの両方が実現されています。RAID により、コンピュータは貴重な処理リソースをストレージ管理に消費する必要がありません。これは、ビデオやグラフィックなど、コンピュータの CPU に大きな負荷が要求されるアプリケーションでは決定的な優位点となります。さらに、ハードウェア RAID では、作業環境での要求に応じてハードドライブを構成できます ([RAID の管理](#)を参照)。

LaCie 2big には、次のような特長があります。

- デスクトップで使用するのに便利
- 筐体の前面にアルミニウムを使用し、筐体すべてが金属製
- ハードウェア RAID
- FAST (RAID 0)、SAFE (RAID 1)、JBOD の RAID に対応
- Thunderbolt 2 テクノロジーのポート 2 つを搭載し、ポートごとに最大 20Gb/s の双方向転送が可能
- USB 3.0 ポートにより、最大 5Gb/s の汎用接続が可能
- Thunderbolt 2 および第一世代 Thunderbolt デバイスのデイジーチェーン接続 (コンピュータを含めて 7 台までのデバイスを接続可能)
- ハードドライブがホットスワップ可能なためシステム停止時間が短縮

# LED と LED 電源ボタン

## LED の状態

LaCie 2big の前面の LED は、デバイスの動作状態を示します。

LED	状態
青色に点灯	製品がアクティブ モードです。
青色で点滅	製品が起動またはシャット ダウン中です。 初期化が完了すると、LED は青色で点灯状態になります。
青色と赤色で点滅	製品が RAID SAFE を同期中です。
赤色に点灯	RAID SAFE が破壊されている、デバイスの温度が上限を超えている、または製品に重大なエラーが発生していることを意味します。 こちらにお問い合わせください: <a href="#">LaCie technical support</a>
赤色で点滅	RAID SAFE が劣化しています。
オフ	製品の電源が入っていない、電力が供給されていない、アイドル モードである、システムに障害が発生している、または電子基板の故障です。 筐体内のハードドライブの電源をオフにする方法については、以下を参照してください。 デバイスが電源に接続されており、電源がオンであるにも関わらず LED がオフのままの場合は、 <a href="#">LaCie テクニカル サポート</a> にお問い合わせください。

## ハード ドライブ LED

ハード ドライブ LED は、ハード ドライブ ドローアの上端にあります。

LED の動態	状態
青色に点灯	製品がアクティブ モードです。
青色で点滅	製品が起動中で、データが製品との間でコピーされ、データにアクセス中です。
赤色に点灯	ハード ドライブに障害が発生しています。こちらにお問い合わせください： <a href="#">LaCie テクニカル サポート</a>
オフ	製品の電源が入っていない、電力が供給されていない、アイドル モードである、システムに障害が発生している、または電子基板の故障です。筐体内のハード ドライブの電源をオフにする方法については、以下を参照してください。デバイスが電源に接続されており、電源がオンであるにも関わらず LED がオフのままの場合は、 <a href="#">LaCie テクニカル サポート</a> にお問い合わせください。

## 電源供給

LaCie 2big は、次の 2 つの条件が満たされると、自動的に電源がオンになります。

- USB ポートを通じてコンピュータに直接接続されている。コンピュータの電源が入っている必要があります。
- 付属の電源装置が、電気が通っている電源に接続されている。

**USB 3.0 接続についての注意:** LaCie 2big は、コンピュータの USB 2.0 ポートに接続できます。SuperSpeed USB 3.0 の転送速度を使用するには、筐体を USB 3.0 ポートのあるコンピュータに接続する必要があります。

## LED ボタン

LED は、LaCie 2big の電源をオン/オフするボタンとしても使用されます。LaCie 2big の電源をオフにする、またはアイドルモードや節電モードに移行する前には、必ず LaCie 2big のボリュームを取り外してください。

- **長く押す:** LED を 2 秒間押すと、筐体の電源がオフになります。
- **短く押す:** LED を 1 秒間押すと、デバイスの電源がオンになる、デバイスがアイドルモードに移行する (Thunderbolt 2 のみ、以下を参照)、デバイスがアイドルモードからウェークアップする (Thunderbolt 2 のみ、以下を参照)、デバイスが節電モードに移行する (USB 3.0、以下を参照) のいずれかの動作が行われます。

電源がオンのコンピュータに LaCie 2big を接続すると、自動的に LaCie 2big の電源がオンになります。ただし、LED ボタンを長押しして LaCie 2big の電源をオフにした場合は、手動でデバイスの電源をオンにする必要があります。

## アイドルモード (Thunderbolt 2 のみ)

LED ボタンを使用して、アイドルモードに移行できます。

1. ボリュームをアンマウントします ([ドライブのアンマウント](#)を参照)。
2. LED ボタンを短く押します。

筐体からハードドライブへの電力供給が停止されます。アイドルモードでは、ハードドライブがアクティブでなくても、Thunderbolt 2 デバイスおよび第一世代 Thunderbolt デバイスをデジジーチェーン接続できます。

アイドルモードから復帰するには、LED 電源ボタンを短く押します。ハードドライブがスピンアップし、デスクトップにボリュームが表示されます。

**技術上の注意事項:** LaCie 2big をアイドルモードでデジジーチェーン接続するには、電源ケーブルから電力が供給されている必要があります。

## 節電モード (USB 3.0)

LaCie 2big が節電モードに移行すると、ハードドライブへの電力供給が停止されます。ハードドライブをスピンドアウンするには、LED ボタンを短く押します。節電モードから復帰するときも、同じ操作を行います。

# ケーブルおよびコネクタ

## MAC





☒

## THUNDERBOLT 2

LaCie 製品には、最も柔軟性の高いインターフェイスである Thunderbolt 2 テクノロジーが採用されています。Thunderbolt 2 テクノロジーに対応しているコンピュータに接続すると、LaCie デバイスはシングルポートで 20 Gb/s の双方向転送をサポートします。これは PC で利用可能な最高速のデータ接続です。

また、第一世代 Thunderbolt テクノロジーに対応しているコンピュータに、Thunderbolt 2 テクノロジーのストレージデバイスを接続することもできます。ただし、第一世代テクノロジーでは、転送速度は最大 10Gb/s の双方向転送に制限されます。

データストリームと mini DisplayPort ビデオに対応しているため、ストレージ周辺機器またはディスプレイを Thunderbolt ポートに接続できます。ただし、mini DisplayPort ケーブルを使用して、ストレージ周辺機器を Thunderbolt ポートに接続することはできません。Thunderbolt ケーブルを使用してください。

コネクタ端面 (コンピュータ側)	ケーブルの末端 (コンピュータ側)	ケーブルの末端 (製品側)	コネクタ端面 (製品側)
			





## PC/MAC

### USB 3.0

USB は、周辺装置とコンピュータを相互に接続するためのシリアル入力/出力テクノロジーです。 SuperSpeed USB 3.0 は、この規格の最新の実装であり、広い帯域幅と新たな電源管理機能を提供します。

転送速度は最高 5 Gbits/s のであり (USB 2.0 では 480 Mbits/s)、理論的には USB 3.0 ではプロセッサの最大 10 倍の速度を実現できます (実際にはこの数値より低くなります)。

本製品には、対応性のある USB 3.0 ポートに接続されたときに最高のデータ転送性能を確保するための SuperSpeed USB 3.0 ケーブルが同梱されています。 ケーブルは USB 2.0 または USB 1.1 ポートに接続しても機能しますが、ドライブのパフォーマンスはそれぞれの転送速度に制限されます。

コネクタ フェース (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (ハードドライブに接続)	コネクタ フェース (ハードドライブに接続)
			

## 接続

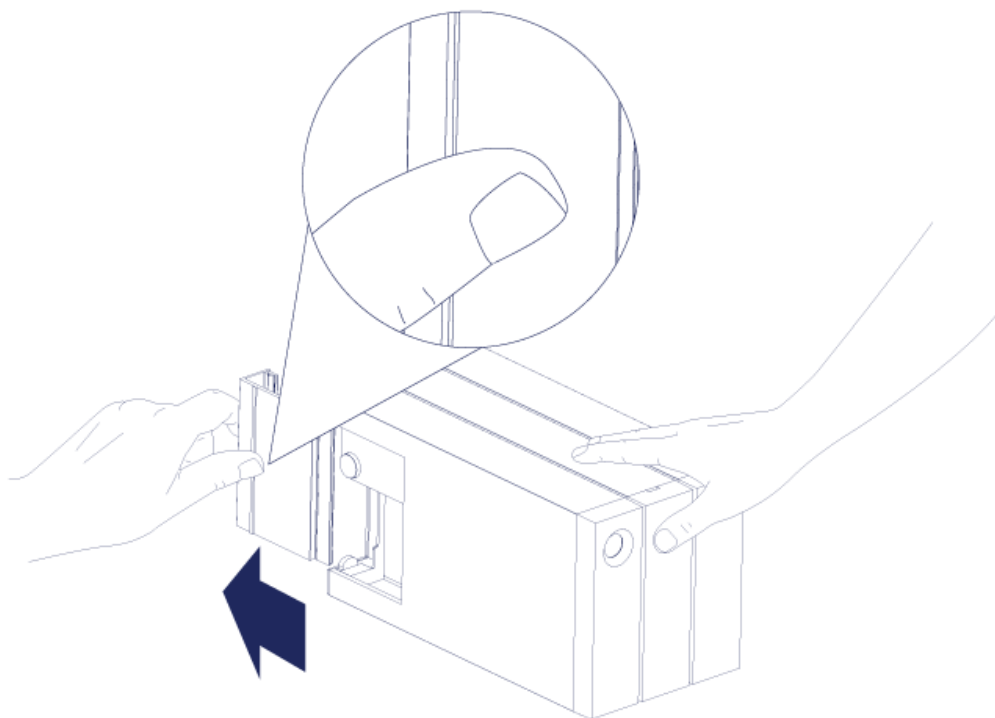
LaCie 2big Thunderbolt 2 のボリュームがお使いのコンピュータに正しくマウントされるように、下記の手順の順序に従ってください。デフォルトでは、ドライブはFASTモード ([RAID の管理](#)を参照) に構成され、Mac 用にフォーマット (HFS+ journaled) されています。

## WINDOWS と LACIE 2BIG

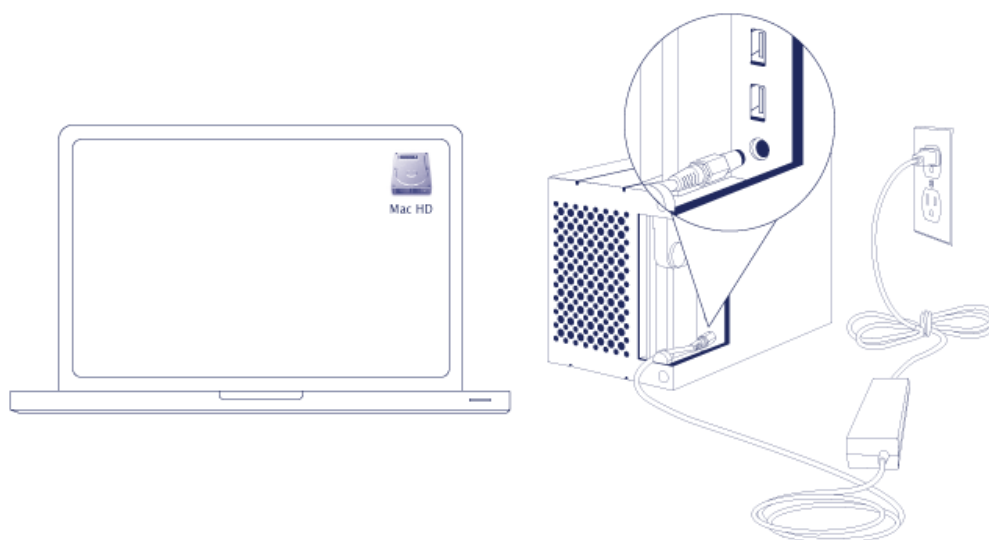
LaCie 2big はあらかじめ Mac 用に構成されているため、Windows ユーザーがデバイスを最初にコンピュータへ接続するときは、ハードドライブを消去する必要があります。ハードドライブを消去する方法については、以下 ([Windows only - clean the hard drives](#)) を参照してください。

## インタフェースと電源ケーブルの接続

1. インタフェースと電源コネクタにアクセスするため、側面パネルを取り外します。デバイスの前面に手を置いて支え、もう一方の手でパネルの後ろ側を押して、パネルをスライドさせて筐体から取り外します。 **重要:** 側面パネルをスロットから取り外すため、多少強く押すことが必要な場合があります。



2. 次の順序で、付属の電源装置を接続します。
  1. LaCie 2big の電源ポート
  2. 電気が通っている電源コンセント



3. お使いのコンピュータへ LaCie 2big を接続します。ケーブルの片端を LaCie 2big に接続し、もう片方の端をコンピュータの互換ポートに接続します。



- Thunderbolt 2 (Mac): 同梱の Thunderbolt テクノロジー ケーブルを使用します。筐体にある、2 つ目の Thunderbolt 2 ポートは、互換デバイスやディスプレイをデジーチェーン接続するために使用できます([デジーチェーン \(Thunderbolt 2 のみ\)](#)を参照)。
  - USB 3.0 (PC/Mac): 同梱の USB 3.0 ケーブルを使用します。USB 3.0 本来の転送速度を使用するには、USB 3.0 ポートを搭載しているコンピュータへ LaCie 2big を接続する必要があります。
4. コンピュータの電源がオンになっていると、LaCie 2big の電源も自動的にオンになります。
- **Mac をご使用の方:** ボリュームがデスクトップにマウントされます。
  - **Windows をご使用の方:** ハードドライブを消去してから、Windows 用にフォーマットします。以下の注記を参照してください。
5. ケーブル接続を保護するため、側面パネルを取り付けます。 **重要:** 側面パネルをスロットに再挿入するため、多少強く押すことが必要な場合があります。

## Windows のみ - ハード ドライブの消去

ハード ドライブは Mac 用にフォーマット (HFS+) されているため、EFI パーティションも含めてすべてのパーティションを消去する必要があります。Windows ディスク管理では EFI パーティションを消去できないため、別の Windows ユーティリティの **Diskpart** を実行する必要があります。Diskpart の補足説明については、こちらをクリックしてください。 [here](#).

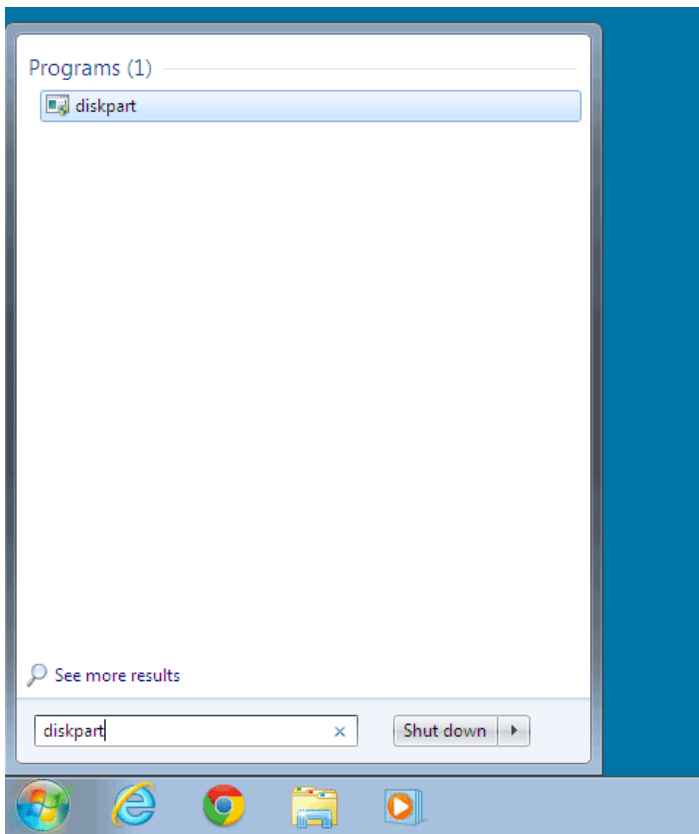


ディスク	パーティション	容量	状態
Disk 0 Basic 167.68 GB Online	System Reserved 100 MB NTFS Healthy (System, Active, Primary Partition)	100 MB	Healthy
	(C:) 167.58 GB NTFS Healthy (Boot, Page File, Crash Dump, Primary Partition)	167.58 GB	Healthy
Disk 1 Basic 476.94 GB Online	200 MB Healthy (EFI System Partition)	200 MB	Healthy
	476.62 GB Healthy (Primary Partition)	476.62 GB	Healthy
	128 MB Healthy (Primary Partition)	128 MB	Healthy
Disk 2 Basic 476.94 GB Online	200 MB Healthy (EFI System Partition)	200 MB	Healthy
	476.62 GB Healthy (Primary Partition)	476.62 GB	Healthy
	128 MB Healthy (Primary Partition)	128 MB	Healthy
CD-ROM 0 DVD (D:) No Media			

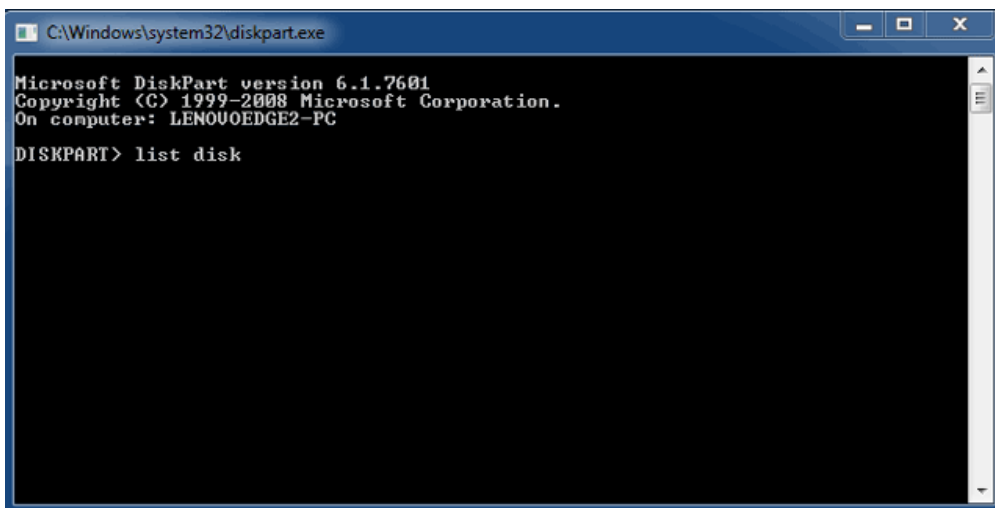
**重要な情報:** ハード ドライブの消去を行うと、データが破壊されます。LaCie 2big にデータが保存されている場合は、以下の手順に進む前にすべてのファイルをバックアップすることをお勧めします。

以下に説明する手順は、2つのハードドライブを搭載した標準のハードドライブ筐体を使用する場合のものです。画像はお使いの製品と一致しない場合があります。

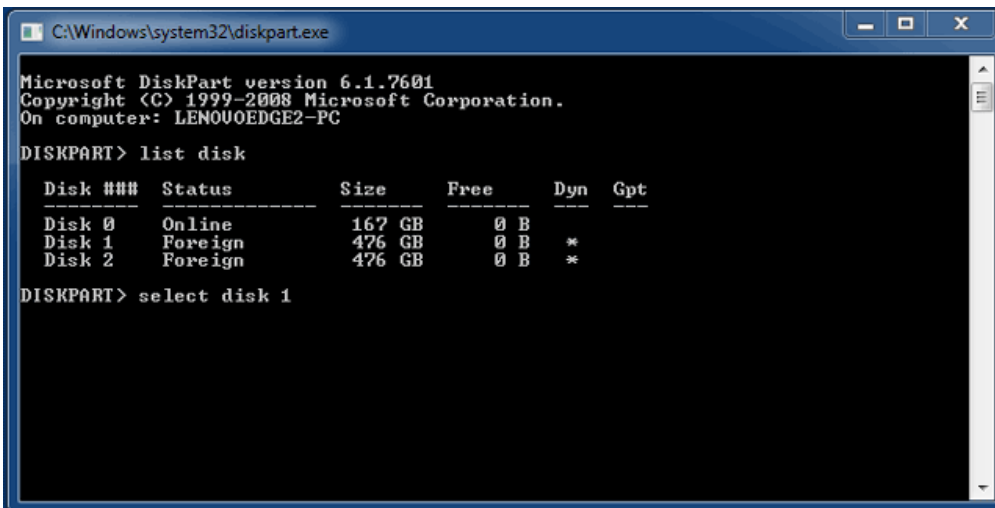
1. Diskpart は、選択したハードドライブを削除してフォーマットします。このため、他のデバイスのデータを誤って削除することを防止するために、LaCie 2big を除くすべての外部ハードドライブを PC から取り外してください。 **LaCie はデータの損失について責任を負いません。** Diskpart は、システム ディスクを削除できません。
2. 付属の USB 3.0 ケーブルを使用して、LaCie 製品を Windows コンピュータに接続します ([接続](#)を参照)。必要なら、デバイスの電源をオンにします ([LED と LED 電源ボタン](#)を参照)。
3. **Diskpart** を探して起動します。



4. Diskpart のプロンプトで、「list disk」と入力します。



5. LaCie デバイスのディスク番号を探し、間違いがないことを確認してから、「select disk *n*」と入力します。*n* は最初の LaCie ハードドライブの番号です (下のスクリーンショットでは 1)。LaCie 製品のディスク番号がはっきり分からない場合は、**[ディスク管理]** を起動します。LaCie 製品に割り当てられている番号が表示されます。



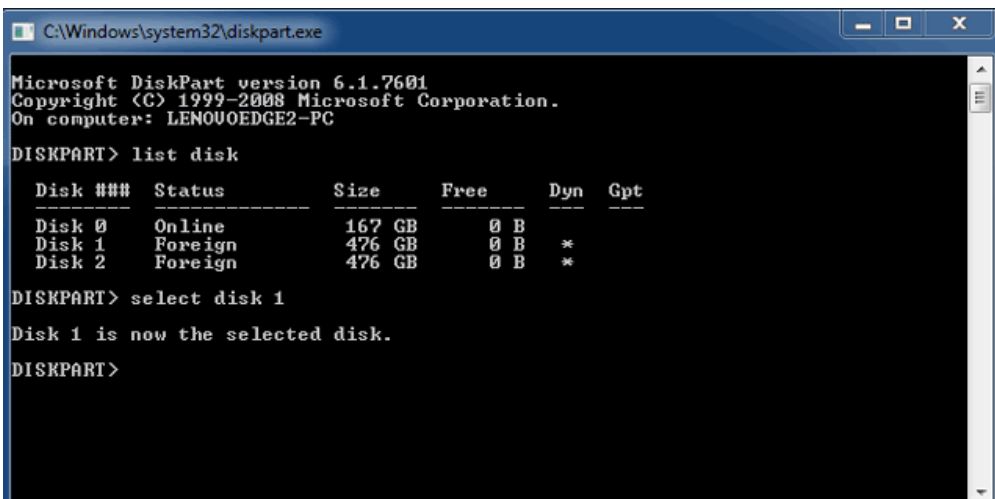
```
C:\Windows\system32\diskpart.exe
Microsoft DiskPart version 6.1.7601
Copyright (C) 1999-2008 Microsoft Corporation.
On computer: LENOVOEDGE2-PC

DISKPART> list disk

   Disk ###  Status         Size         Free         Dyn  Gpt
   -----  -
   Disk 0    Online         167 GB        0 B
   Disk 1    Foreign        476 GB        0 B      *
   Disk 2    Foreign        476 GB        0 B      *

DISKPART> select disk 1
```

6. Diskpart により、対象のハード ディスクが選択されたことの確認が表示されます。



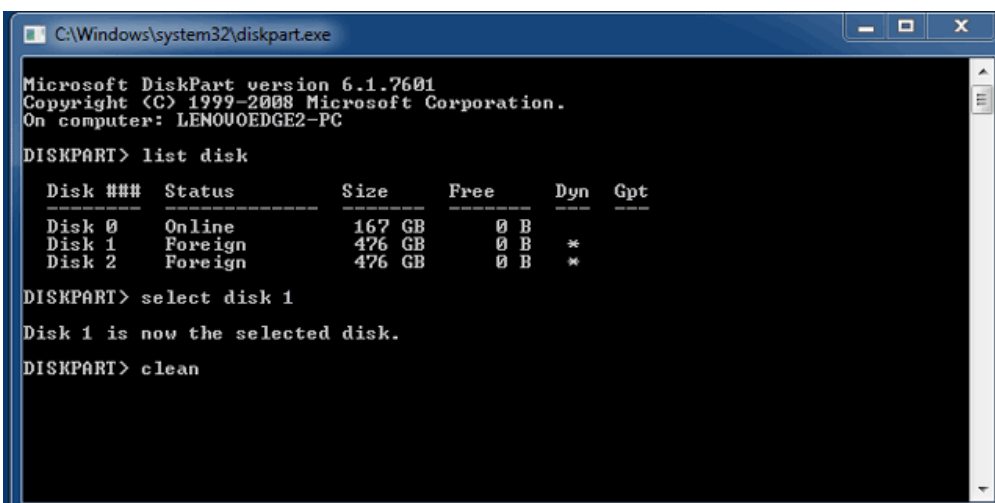
```
C:\Windows\system32\diskpart.exe
Microsoft DiskPart version 6.1.7601
Copyright (C) 1999-2008 Microsoft Corporation.
On computer: LENOVOEDGE2-PC

DISKPART> list disk

   Disk ###  Status         Size         Free         Dyn  Gpt
   -----  -
   Disk 0    Online         167 GB        0 B
   Disk 1    Foreign        476 GB        0 B      *
   Disk 2    Foreign        476 GB        0 B      *

DISKPART> select disk 1
Disk 1 is now the selected disk.
DISKPART>
```

7. ハード ディスクのすべてのパーティションを削除するため、「clean」と入力します。



```
C:\Windows\system32\diskpart.exe
Microsoft DiskPart version 6.1.7601
Copyright (C) 1999-2008 Microsoft Corporation.
On computer: LENOVOEDGE2-PC

DISKPART> list disk

   Disk ###  Status         Size         Free         Dyn  Gpt
   -----  -
   Disk 0    Online         167 GB        0 B
   Disk 1    Foreign        476 GB        0 B      *
   Disk 2    Foreign        476 GB        0 B      *

DISKPART> select disk 1
Disk 1 is now the selected disk.
DISKPART> clean
```

8. Diskpart により、ハード ディスクが消去され、パーティションが削除されたことの確認が表示されます。

```
C:\Windows\system32\diskpart.exe
Microsoft DiskPart version 6.1.7601
Copyright (C) 1999-2008 Microsoft Corporation.
On computer: LENOVOEDGE2-PC

DISKPART> list disk

   Disk ###  Status         Size           Free           Dyn  Gpt
   -----  -
   Disk 0    Online         167 GB         0 B
   Disk 1    Foreign        476 GB         0 B          *
   Disk 2    Foreign        476 GB         0 B          *

DISKPART> select disk 1
Disk 1 is now the selected disk.

DISKPART> clean
DiskPart succeeded in cleaning the disk.

DISKPART>
```

9. これで、お使いのオペレーティング システムに合わせて LaCie 製品をフォーマットできるようになりました。手順については、[フォーマット](#) を参照してください。

## ボリュームのアンマウント

ファイルシステムの破壊を防止するため、筐体の電源をオフにする、またはインタフェース ケーブルを取り外す前には、ボリュームをアンマウントすることが重要です。詳細については、[ドライブのアンマウント](#) を参照してください。

## デイジー チェーン (THUNDERBOLT 2 のみ)

筐体に搭載されている 2 つの Thunderbolt 2 テクノロジー ポートは、次の目的に使用されます。

- Thunderbolt 2 テクノロジー、または第一世代の Thunderbolt テクノロジーに対応しているコンピュータに直接接続します。
- Thunderbolt 2 テクノロジーおよび第一世代の Thunderbolt テクノロジーに対応しているデバイスやディスプレイとデイジー チェーン接続します。

## デージー チェーン: THUNDERBOLT 2 テクノロジーと第一世代の THUNDERBOLT テクノロジー

Thunderbolt 2 テクノロジーは、第一世代の Thunderbolt テクノロジーの更新版です。Thunderbolt テクノロジーは最大 10Gb/s の双方向転送が使用できる優れたテクノロジーですが、Thunderbolt 2 テクノロジーではさらにパフォーマンスが向上し、最大 20Gb/s の双方向転送が可能になります。また、Thunderbolt 2 テクノロジーではビデオとデータを使用するときの柔軟性が増しており、多くの負荷を搬送するストリームに対して、より多くのスループットを割り当てることができます。パフォーマンスの向上や、帯域幅のインテリジェントな共有などの利点を活用するには、コンピュータが Thunderbolt 2 テクノロジーに対応している必要があります。

第一世代の Thunderbolt テクノロジーと同様に、Thunderbolt 2 テクノロジーではコンピュータを含めて 7 台までのデバイスを、1 つのラインにデージー チェーン接続できます。たとえば、5 つの LaCie 2big Thunderbolt 2 筐体を、ディスプレイと同じラインにデージー チェーン接続できます。コンピュータが Thunderbolt 2 テクノロジーに対応していれば、すべてのデバイスについて最大 20Gb/s の転送速度を利用可能です。

また、第一世代 Thunderbolt テクノロジーのデバイスを含むデージー チェーンに、LaCie 2big を追加することもできます。たとえば、コンピュータが Thunderbolt 2 テクノロジーに対応している場合、3 つの第一世代 Thunderbolt テクノロジーのストレージデバイスと、MiniDisplay ポートのディスプレイとを含むデージー チェーンに、LaCie 2big を追加できます。このような場合、コンピュータに接続されている最初の筐体が LaCie 2bigであることを確認してください。Thunderbolt 2 デバイスが、第一世代の Thunderbolt デバイスやディスプレイの後にデージー チェーン接続されている場合、Thunderbolt 2 の高い性能を活用できません。

## デージー チェーン接続の方法

LaCie 2big の背面にある Thunderbolt 2 ポートのいずれかと、コンピュータとを、Thunderbolt ケーブルで接続します。追加のポートは、ハードドライブやモニタなど、第一世代の Thunderbolt および Thunderbolt 2 周辺機器をデージー チェーン接続するために使用できます。別の Thunderbolt 2 ストレージ デバイスを保有している場合、第一世代の Thunderbolt テクノロジーのデバイスやディスプレイを追加するよりも前に、そのデバイスを LaCie 2big に接続してください。

**ケーブルについての重要な情報:** 筐体をコンピュータまたは対応デバイスに接続するときは、Thunderbolt テクノロジーをサポートするために専用に構築されたケーブルを使用してください。Thunderbolt テクノロジーのケーブルは、Thunderbolt 2 テクノロジーのデバイス、および第一世代の Thunderbolt テクノロジーのデバイスと互換性があります。

**重要な情報:** Thunderbolt 2 テクノロジーで最大 20Gb/s の双方向転送を使用するには、LaCie 2big を接続するコンピュータが Thunderbolt 2 テクノロジーに対応している必要があります。LaCie 2big を接続するコンピュータが第一世代の Thunderbolt テクノロジーに対応している場合、使用できるのは最大 10Gb/s の双方向転送です。

## デージー チェーン: アイドル モード

ディスクがスピン ダウンしているときでも、Thunderbolt 2 テクノロジーと第一世代の Thunderbolt テクノロジーのデバイスをデージー チェーン接続できます。アイドル モードに移行するには、LED 電源ボタンを短く押します ([LED と LED 電源ボタン](#)を参照)。ステータス LED がゆっくりと点滅します。これは、LaCie 2big がアイドル モードに移行したことを示します。この状態でも、LaCie 2big にデージー チェーン接続されている Thunderbolt デバイスへの電源供給は続いています。

# LACIE DESKTOP MANAGER

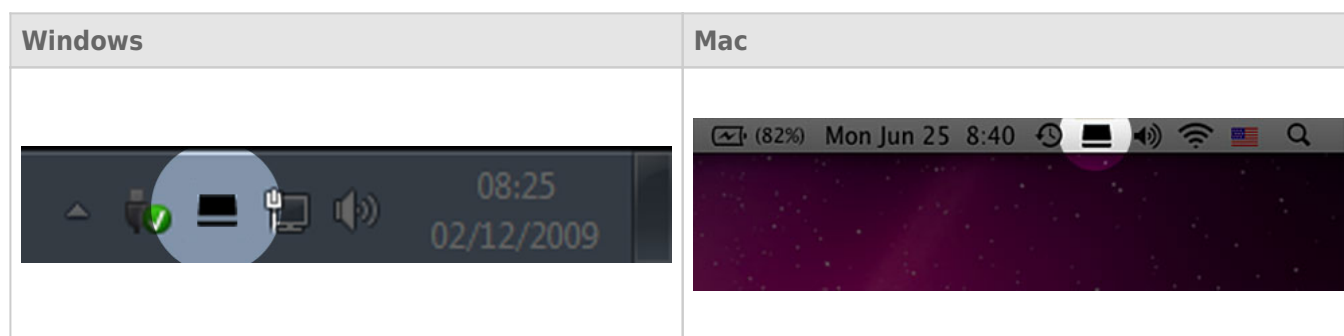
LaCie Desktop Manager は、お使いのデバイスのステータスと正常性に関する重要な情報を提供するソフトウェアユーティリティです。

## LACIE DESKTOP MANAGER のインストール

以下の手順に従ってください。

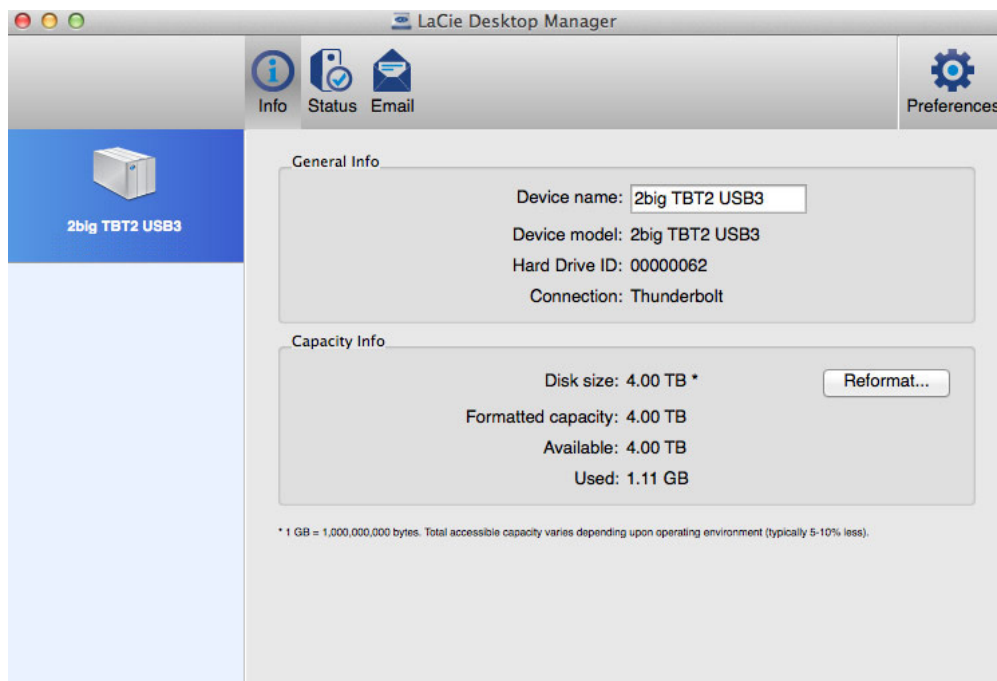
1. リンクをクリックし、LaCie Desktop Manager のインストーラをダウンロードします: [LaCie 2big Thunderbolt 2 software](#)
2. ダウンロードが完了したら、コンピュータ上でインストーラを検索します。通常、ダウンロードしたものは [Downloads (ダウンロード)] フォルダにあります。
3. オペレーティングシステムに対応したインストーラを起動し、セットアップウィザードに従って完了します。

セットアップが完了したら、システムトレイ (Windows) またはメニューバー (Mac) から LaCie Desktop Manager を起動します。



LaCie Desktop Manager では、左側の欄にすべての対応 LaCie デバイスが一覧表示されます。複数の対応 LaCie デバイスがある場合は、製品を選択し、タブを使用して目的のページに移動します。オプションは、お使いの製品によって異なります。

## [情報] タブ



お使いのデバイスの詳細を確認できます。

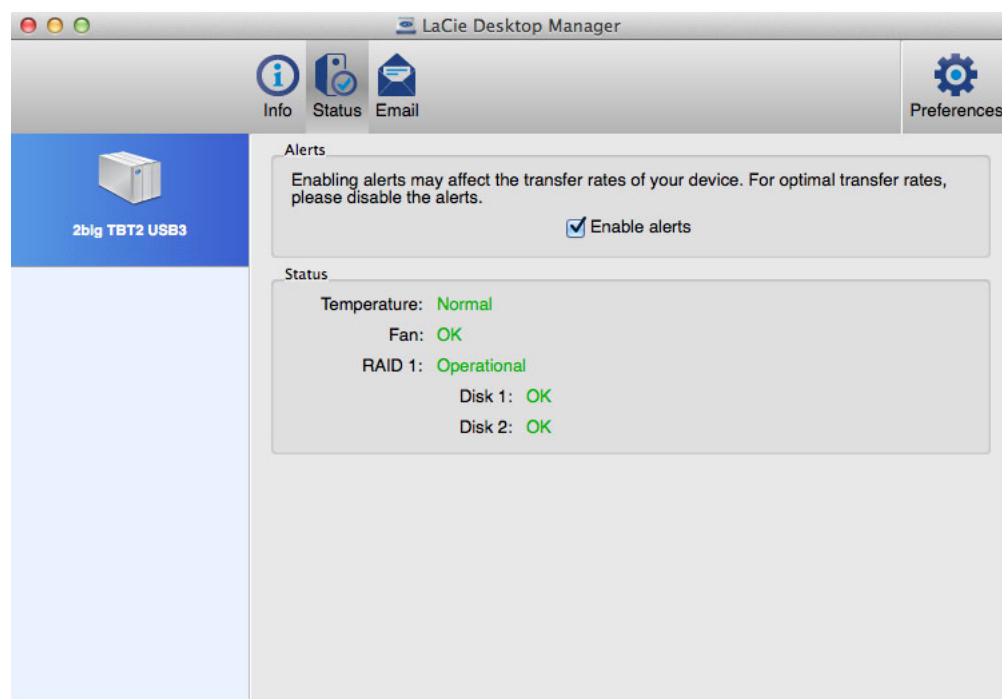
- 名前
- モデル
- ハード ドライブ ID
- 接続タイプ
- 総容量
- 利用可能な容量

## 再フォーマット

[情報] タブからハード ドライブを再フォーマットできます。

**注意:** [Reformat (再フォーマット)] を選択すると、オペレーティングシステムのディスクユーティリティが起動します (詳細は、[フォーマット](#) を参照してください)。フォーマットすると、ハードドライブに保存されたすべてのデータが消去されます。ファイルを保護するには、[Reformat (再フォーマット)] を選択する前にハードドライブをバックアップしてください。

## [ステータス] タブ



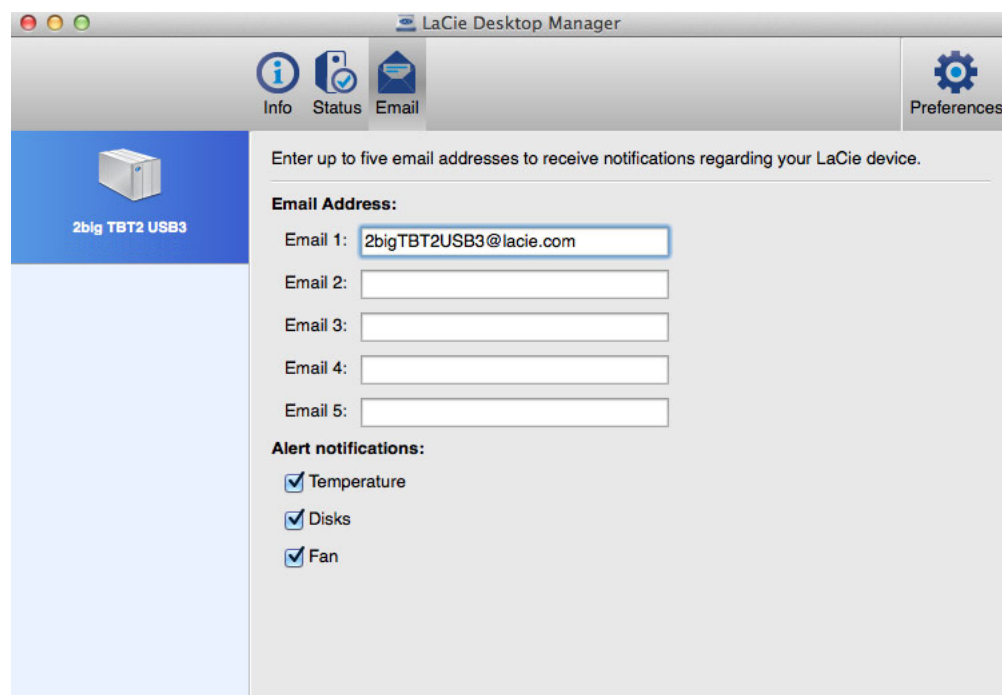
デバイスが正常な状態かどうかを確認できます。

- ハードウェア
- RAID 構成

また、ステータスが更新されたときにアラートを受け取るよう設定することもできます。

**重要な情報:** アラートを有効にすると、デバイスの転送速度に影響することがあります。最適な転送速度を実現するには、アラートを無効にしてください。

## [電子メール] タブ



LaCie デバイスのステータス変更に関するメッセージを受信するための電子メール アドレスを、5 つまで入力できます。電子メールの件名を入力することもできます。

ボックスをチェックし、どのイベントについて電子メールのアラートを送信するかを選択します。

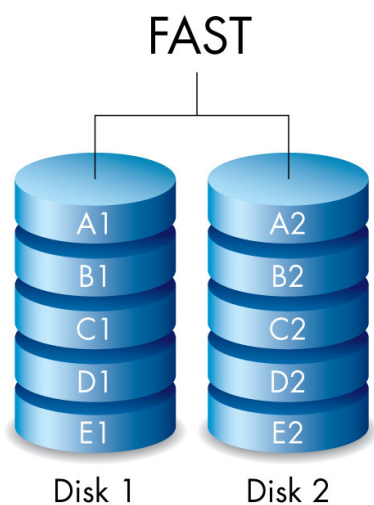
# RAID の管理

## RAID モードについて

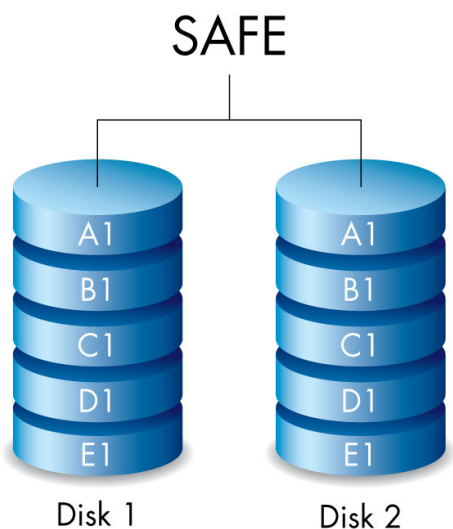
各 RAID モードの概要を、次の表に示します。

RAID モード	容量	保護	速度	工場出荷時のデフォルト
FAST (RAID 0)	100%	なし	最高	はい
SAFE (RAID 1)	50%	最高	良好	いいえ
JBOD	100%	なし	良好	いいえ

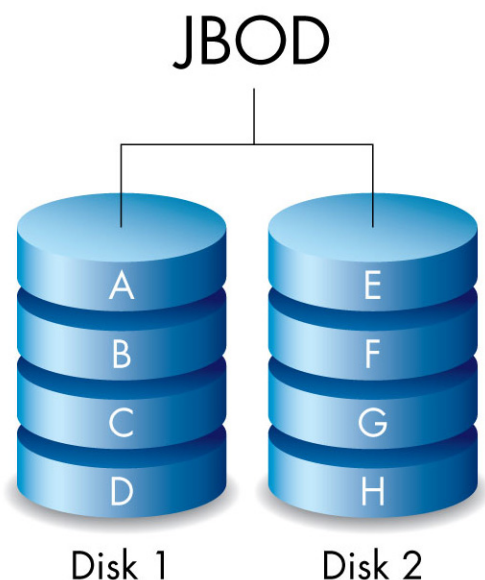
**FAST (RAID 0):** RAID 0 は最高速の RAID モードです。RAID 0 アレイでは、各ハードドライブの使用可能な容量が合計され、1つの論理ボリュームがコンピュータにマウントされます。最高のパフォーマンスが提供されますが、ハードドライブに障害が発生した場合のデータ保護機能はありません。



**SAFE (RAID 1):** RAID 1 ではすべてのデータが各ハードドライブに同時に書き込まれるため、データが保護されます。ハードドライブの1つに障害が発生しても、データはもう1つのドライブで使用できる状態に保たれます。データを2回書き込むための時間がかかるため、RAID 0と比較してパフォーマンスは低下します。RAID 1は、データの安全性がスピードよりも重要な場合に向いています。ただし、データのすべてのビットを各ハードドライブに書き込む必要があるため、RAID 1では利用できるドライブ容量も50%減少します。



**JBOD:** JBOD構成では、各ハードドライブは独立しています。他のハードドライブに影響を及ぼすことなく、ハードドライブの1つにデータを書き込むことができます。この構成の利点は、ハードドライブの総容量を100%利用できることです。ただし、冗長性はないため、ハードドライブの1つに障害が発生した場合は、そのハードドライブ上のすべてのデータが消失します。

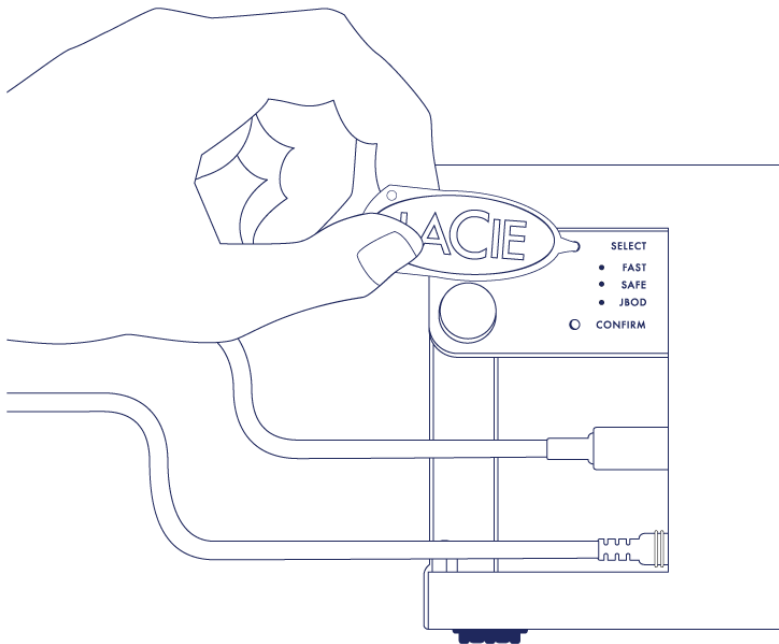


## RAID モードの変更

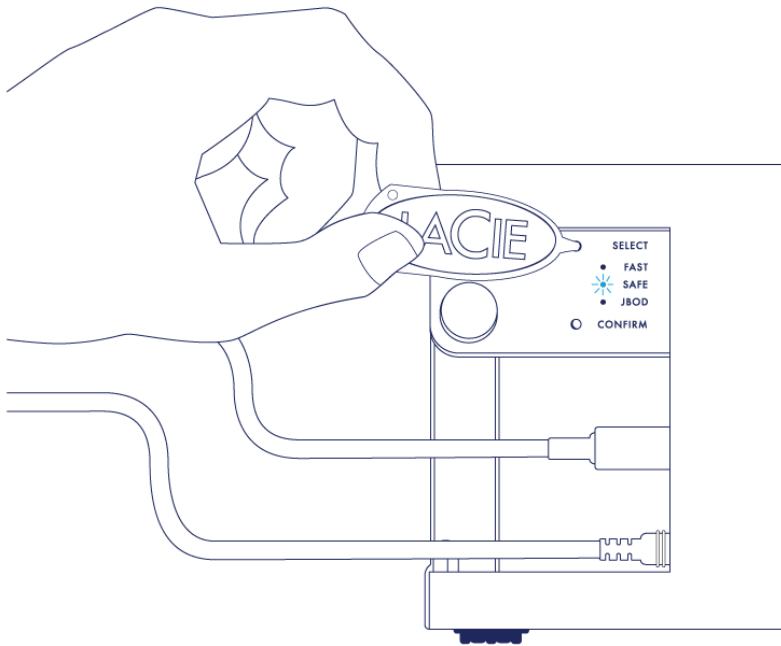
**重要な情報:** RAID モードを変更すると、LaCie 2big に保存されているデータが破壊されます。RAID を調整する前に、すべてのデータをバックアップしてください。

以下の手順を開始する前に、筐体に同梱されている RAID 選択ツールを探し、どの RAID モードを使用するかを決定してください。

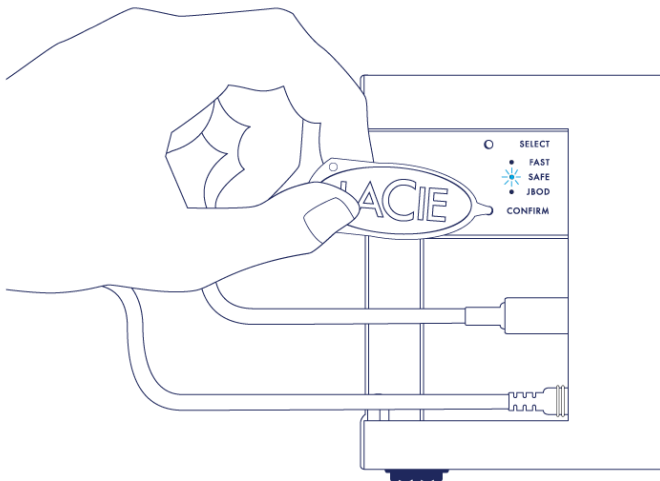
1. お使いのコンピュータから、LaCie 2big のボリュームをアンマウントします ([ドライブのアンマウント](#)を参照)。
2. LED ボタンを押して、デバイスの電源をオフにします ([LED と LED 電源ボタン](#)を参照)。
3. RAID 選択および確認ボタンにアクセスするため、側面パネルを取り外します ([接続](#)を参照)。電源はデバイスに接続されたままにしておく必要があります。
4. RAID 選択ツールの先端を使用して、SELECT ボタンを押し続けます。



5. SELECT ボタンを押し続けたまま、前面の LED ボタンを押して、製品の電源をオンにします。
6. すべての RAID モード LED が瞬間的に点滅してから、現在の RAID モードに対応する LED のみが点滅します。RAID 選択ツールを使用して SELECT ボタンを押し、モードを切り替えます。



7. 目的の RAID モードの LED が点灯したら、RAID 選択ツールを使用して CONFIRM ボタンを押します。重要: - CONFIRM ボタンを 5 秒以内に押さないと、選択モードはオフになり、構成は現在の RAID に戻ります。



8. コンピュータにより、新しい RAID ボリュームを初期化するように求められます。お使いのコンピュータで使用するために、ハードドライブを初期化してフォーマットする必要があります ([フォーマット](#)を参照)。
9. ケーブル接続を保護するため、側面パネルを取り付けます。

**技術上の注意事項:** - RAID 変更のとき、インタフェース ケーブルがポートに接続されていない場合は、動作が多少異なります。RAID の変更が完了すると、デバイスの電源がオフになります。

**重要な情報:** RAID モードが変更されない場合は、この手順を再度試みてください。この手順を実行するとき、

LED が目的の RAID モードに切り替わったら直ちに CONFIRM を選択するように注意してください。

## RAID 構成に要する時間

RAID を構成するために必要な推定時間を、次の表に示します。

RAID	完了までの時間
FAST	1 分以内
SAFE	数時間から 1 日または数日 (以下の注記を参照)
JBOD	1 分以内

RAID SAFE の同期を完了するために必要な時間は、ハードドライブの総容量に依存します。同期の完了には数時間を要することがありますが、オペレーティングシステムのディスクユーティリティでボリュームを初期化すると、直ちにボリュームの使用を開始できます ([フォーマット](#)を参照)。

RAID 同期の間は、パフォーマンスが影響を受ける可能性があります。

## 電源の自動オフと RAID SAFE の同期

通常、コンピュータがシャットダウンされると、LaCie 2big の電源はオフになります。ただし、RAID SAFE 同期の間は、デバイスの電源はオンのまま維持されます。

# フォーマット

## ファイル システム フォーマットについて

### Mac をご使用の方

ストレージ デバイスをカスタマイズし、再フォーマットや、いくつかの異なるファイル システム フォーマットにパーティション分割することができます。ストレージ デバイスを 1 つの大きな Mac OS 拡張ボリュームとしてフォーマットおよびパーティションすると、Mac OS 環境で最適なパフォーマンスを得ることができます。

**Mac OS 拡張 (HFS+):** Mac OS 拡張は、Mac OS X が使用するファイル システムです。HFS+ は、ハード ディスク領域をより効率的に使うことで、古い HFS ファイル システムを最適化したものです。HFS+ を使用すれば、ブロックサイズの制限がなくなります。

**FAT 32:** FAT 32 は以前のフォーマットで、ファイルの最大サイズは 4GB に制限されています。FAT 32 のパフォーマンスは最適なものより大きく劣るため、LaCie ストレージ デバイスを Mac と Windows コンピュータとの間で共用する場合のみ使用してください。

HFS+ と FAT 32 との比較を次の表に示します。

Mac のファイル システム フォーマット
<b>Use HFS+ if:</b>
ストレージ デバイスを Mac のみで使用する場合。FAT 32 より大幅にパフォーマンスが優れています。HFS+ は、Windows には対応していません。
<b>Use FAT32 if:</b>
ストレージ デバイスを Windows と Mac のコンピュータの両方で使用する場合。

## Windows をご使用の方

**FAT 32:** FAT とは、File Allocation Table の頭文字を取ったもので、DOS プログラミングの頃より使用されてきたものです。元来 FAT は 16 ビットのみでしたが、Windows 95 の second release で 32 ビットにアップグレードされ、そのため名前が FAT 32 となりました。

Windows 7 や Windows 8 でも FAT 32 を使用できますが、ボリュームサイズは 32GB、各ファイルのサイズは 4GB までにそれぞれ制限されます。

**技術情報:** FAT 32 を使用すると、LaCie 製品のパフォーマンスが低下します。

**NTFS:** これは、New Technology File System の頭文字を取ったもので、Windows 7 および Windows 8 の本来のファイルシステムです。NTFS では、ファイル圧縮、暗号化、アクセス許可、監査、ドライブをミラーリングする機能など、FAT 32 では利用できないいくつかの機能を使用できます。NTFS でサポートされる最小ボリュームサイズは 10MB で、MBR フォーマットで初期化される場合は最大ボリュームサイズは 2TB です。柔軟に使用できるようにするため、ファイルとパーティションのサイズの制限が取り除かれる NTFS と GPT フォーマットを使用してください。NTFS で作成されたボリュームは、Windows 7 および Windows 8 でネイティブに読み書きできます。Mac OS X 10.5 およびそれ以降では、サードパーティーのドライバを使用して NTFS パーティションの読み書きが可能です。

NTFS と FAT 32 との比較を、次の表に示します。

Windows のファイル システム フォーマット
<b>Use NTFS if:</b>
ストレージ デバイスを Windows 7 と Windows 8 のみで使用する場合。NTFS は、FAT 32 より大幅にパフォーマンスが優れています。このファイル システムは、Mac OS 10.3 およびそれ以降では読み取り専用モードで対応しています。
<b>Use FAT32 if:</b>
ストレージ デバイスを Windows と Mac のコンピュータの両方で使用する場合。単一ファイルのサイズは最大 4GB に制限され、パフォーマンスは最適値より大きく低下します。

## フォーマット手順

以下に説明する手順は、ストレージ デバイスのフォーマットやパーティション設定を行うときに役立ちます。適切なファイル システム フォーマットの選択については、前述の「ファイル システム フォーマットについて」を参照してください。

**注意:** フォーマットを行うと、ストレージ デバイスのすべてのデータが消去されます。LaCie は、ストレージ デバイスの全データをバックアップしてから以下の手順を実行することを強く推奨します。LaCie ストレージ デバイスのフォーマット、パーティション、または使用において失ったデータについては、LaCie は一切責任を負いません。

**重要な情報:** LaCie パーティションをフォーマットすると、このパーティションに含まれているユーザーマニュアルやユーティリティが削除されます。ストレージ デバイスをフォーマットする前に、LaCie パーティションに含まれているドキュメントやソフトウェアを含むすべてのデータを別の場所へコピーしてください。ユーザーマニュアルや一部のソフトウェアは、からもダウンロードできます [www.lacie.com/support/](http://www.lacie.com/support/)。

**注記:** ストレージ デバイスのフォーマットとパーティションについては、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

## Windows をご使用の方

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認してください。
2. **[コンピュータ]** を右クリックし、**[管理]** を選択します。[管理] ウィンドウで、**[ディスクの管理]** を選択します。
3. [ディスクの管理] ウィンドウの中央に表示されるストレージ デバイスの一覧で、LaCie デバイスを探します。
4. デフォルトでは、LaCie ソフトウェア ユーティリティを収録したパーティションがデバイス上に既に作成されています。オペレーティング システムの指示に従って既存のパーティションをリセットします。
5. 新しいパーティションを作成するには、**[New Simple Volume (新規シンプル ボリューム)]** を選択します。[新規シンプル ボリューム] ウィザードが表示されたら、画面上の指示に従います。

## Mac をご使用の方

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認してください。
2. [ファインダ] メニュー バーの**[移動]** メニューから**[ユーティリティ]** を選択します。
3. [ユーティリティ] フォルダで、**[ディスク ユーティリティ]** をダブルクリックします。

[ディスク ユーティリティ] に、**[ディスク、ボリューム、またはイメージを選択してください]** というメッセージが表示されます。接続されているすべてのストレージ デバイス、パーティション、またはディスク イメージがこのコラムに表示されます。このコラムに表示されたストレージ デバイスは、複数回リストアップされている場合があります。一番上の名前は物理デバイスのメーカーの名前であり、フォーマット済みの容量についての情報が含まれています。

4. 左側のコラムでストレージ デバイスを選択します。
5. **[消去]** タブをクリックします。
6. ドロップダウン ウィンドウからフォーマットを選択します。ファイル フォーマットの選択について詳しくは、「**ファイル システム フォーマットについて**」を参照してください。
7. ボリュームに名前をつけます。
8. **[消去...]** をクリックし、ポップアップ ウィンドウで選択を確定します。

## ハードドライブの取り外しと交換

**重要な情報:** LaCie のプロフェッショナル用 DAS は、筐体と内部のハードドライブの状況を即座に更新して表示します。LED での状況表示に加えて、システムが電子メールでアラートを送信するよう構成できます ( [LaCie Desktop Manager](#) を参照)。すべての警告とアラートには直ちに対処することを強くお勧めします。問題の発生する可能性や、ハードウェアの緊急なアラートを放置すると、DASへの回復不能な損害や、深刻なデータの損失を引き起こす恐れがあります。

# ハードドライブの取り外し

## RAID FAST

**重要な情報:** LaCie はデータの消失について一切責任を負いません。また、以下の手順に従うことでデータが保存されることを保証できません。

LaCie 2big の電源がオンのとき、保護されていないアレイからハードドライブを取り外すと、**すべてのデータが消失する恐れがあります**。RAID FAST モードのドライブのいずれかが取り外され、前面の LED が赤く点灯した場合、次の操作を試みてください。

1. 前面の LED ボタンを長押しするか、デバイスから電源ケーブルを抜いて、デバイスの電源をオフにします。
2. LED が赤く点灯しているハードドライブを取り外してから再度挿入します。
3. 10 秒待ってから、必要なら電源ケーブルをデバイスに接続します。
4. LaCie 2big の前面の LED ボタンを押して、電源をオンにします。

**重要な情報:** LaCie 2big RAID FAST アレイの一部であるハードドライブを、他の筐体に追加する、またはコンピュータに直接接続すると、データが破損します。

## RAID SAFE

デバイスの電源がオンの間に、保護されているアレイのドライブの1つを交換しても、データが消失することはありません。このプロセスを「ホットスワップ」と呼び、保護されているアレイのハードドライブに障害が発生したときにはこの操作を実行できます (ドライブの状態の表示については [LED と LED 電源ボタン](#) を参照してください)。

## RAID JBOD

JBOD モードのハードドライブは、それぞれ別のボリュームとして扱われます。このため、ハードドライブの1つを取り外すのは、標準的なプラグアンドプレイのハードドライブを取り外すのと同じことになります。ハードドライブを取り外す前に、コンピュータからボリュームを必ず取り外してください。ハードドライブを取り外す正しい手順については、[ドライブのアンマウント](#)を参照してください。

ドライブの1つが誤った方法で取り外されると、多くの場合、両方のボリュームが同時にアンマウントされます。ただし、スロットに残っている方のハードドライブのボリュームは再度表示されます。

## ハードドライブの交換

前面の LED は、RAID アレイの状態を示しています。

- 青色に点灯: RAID は正常に動作しています。
- 赤色で点滅 (SAFE のみ): RAID が劣化しています。
- 赤色に点灯: RAID が破壊されています。

障害が発生したハードドライブのドライブ LED は、赤色に点灯するかまたは消灯するため、交換が必要なドローアを識別できます。ドライブ LED はドローアの上端にあります。

**重要な情報:** ハードドライブまたは部品に障害が発生した場合、LaCie 販売代理店または LaCie テクニカル サポートにご連絡ください。LaCie 2big の筐体、ドライブ、部品に障害が発生し、保証期間中の場合、LaCie が提供する同等な交換部品で置き換える必要があります。サードパーティー製のドライブや部品を取り付けた場合、保証が無効になります。

## RAID SAFE: 劣化と破壊の違い

RAID SAFE の劣化とは、ハードドライブの 1 つに障害が発生し、RAID 保護が有効でない状態を意味します。しかし、データは正常なハードドライブに無傷で保存されており、デバイスは引き続き使用可能です。交換ハードドライブが取り付けられ、アレイのデータ同期が完了すると、RAID 保護が有効になります。

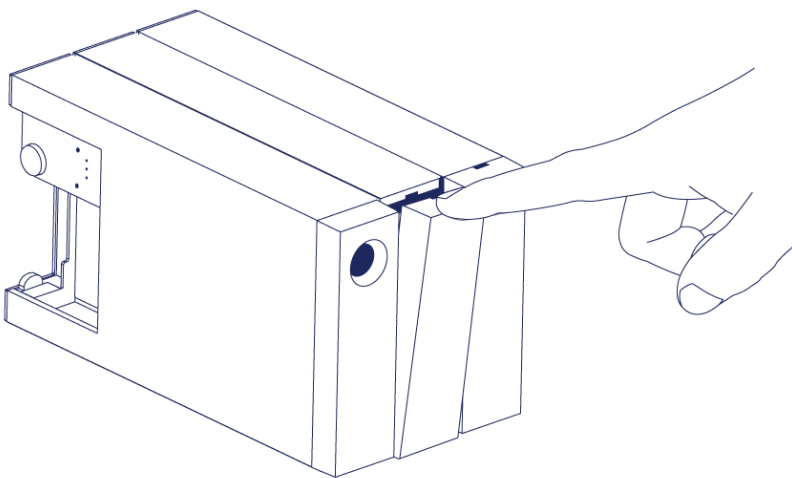
RAID SAFE の破壊とは、両方のハードドライブに障害が発生しているか、RAID 同期の間にハードドライブに障害が発生したことを意味します。RAID が破壊された場合、すべてのデータは消失します。

## 障害の発生したハードドライブの取り外し

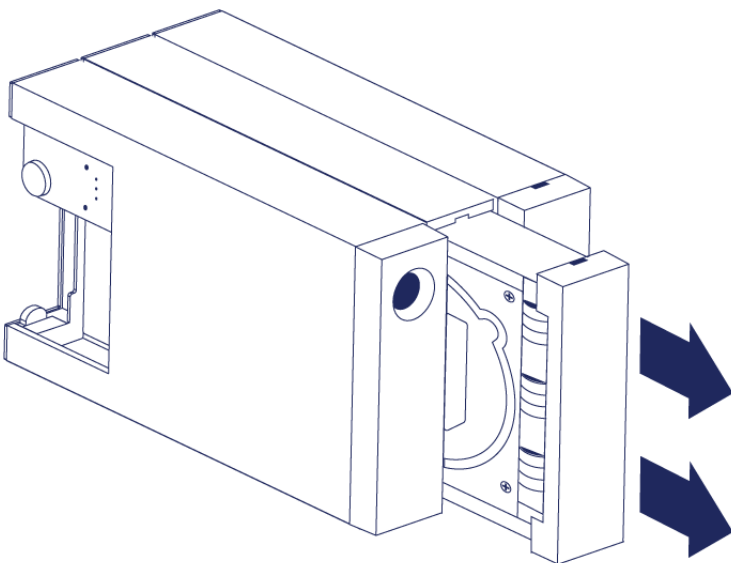
**重要な情報:** LaCie から交換のハードドライブを受け取るまでは、障害の発生したハードドライブを取り外さないでください。空気が正常に流れるために、筐体内に両方のドライブトレイが存在する必要があります。

**注意:** 製品を継続して使用した場合、ハードドライブが熱くなっている可能性があります。ドライブベイを開き、ハードドライブを取り外すときには注意してください。

1. ドライブベイハンドルの上端にある窪みに指を置き、LaCie 2big から静かに引き出します。



2. ドライブトレイのハンドルをつかみ、慎重にハードドライブを取り外します。ハードドライブトレイを平らで水平な表面に置きます。



## 交換用ハード ドライブの取り付け

**重要な情報:** 障害の発生したハード ドライブが保証期間内の場合、LaCie から提供される交換用ハード ドライブに交換する必要があります。 LaCie 2big 用の交換用ハード ドライブは、トレイに入って出荷されます。

以下の手順は、筐体の電源がオンかオフにかかわらず実行できます。

1. 静電気放電を防止するため、交換用ハード ドライブに触れる前に、作業者自身が正しく接地されていることを確認します。
2. 交換用ハード ドライブトレイを、空のハード ドライブ ベイに慎重に挿入します。ドライブトレイをベイにほとんど完全に入れ終わると、多少の抵抗があります。ドライブがカチッとハマるまで、ドライブトレイのハンドルをしっかりと慎重に押します。

## ハードドライブの交換後のステータス

ハードドライブの交換後の RAID 動作については、次の表を参照してください。

RAID モード	データ	ステータス
FAST	ハードドライブの障害により、すべてのデータが消失しています。	LaCie 2big が新しいハードドライブを FAST モードで再作成し、オペレーティングシステムにより、ボリュームをフォーマットするよう指示されます。
SAFE	データは正常なハードドライブに保護されています。	LaCie 2big が新しいハードドライブとの間でデータを同期します。
JBOD	障害の発生したハードドライブに保存されているすべてのデータが消失しています。正常なハードドライブ上のデータはアクセス可能です。	LaCie 2big が JBOD 構成を保守し、オペレーティングシステムにより、交換用ハードドライブをフォーマットするよう指示されます。

## RAID 構成に要する時間

RAID を構成するために必要な推定時間を、次の表に示します。

RAID	完了までの時間
FAST	1 分以内
SAFE	数時間から 1 日または数日 (以下の注記を参照)
JBOD	1 分以内

RAID SAFE の同期を完了するために必要な時間は、ハードドライブの総容量に依存します。同期の完了には数時間を要することがありますが、オペレーティングシステムのディスクユーティリティでボリュームを初期化すると、直ちにボリュームの使用を開始できます ([フォーマット](#)を参照)。

RAID 同期の間は、パフォーマンスが影響を受ける可能性があります。

## 電源の自動オフと RAID SAFE の同期

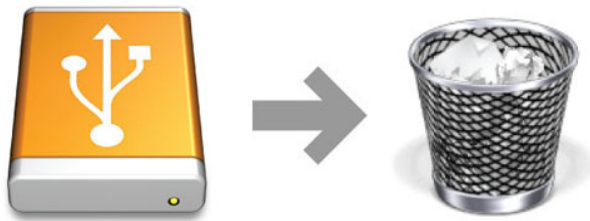
通常、コンピュータがシャットダウンされると、LaCie 2big の電源はオフになります。ただし、RAID SAFE 同期の間は、デバイスの電源はオンのまま維持されます。

## ドライブのアンマウント

USB、FireWire、Thunderbolt、および eSATA 外付けデバイスは「プラグ アンド プレイ」接続機能を装備しているため、コンピュータの実行中にメモリ・ストレージデバイスを接続したり、取り外すことができます。ただし、故障を防ぐため、LaCie メモリ・ストレージデバイスを取り外すときにはこれらの手順に従うようにしてください。

### MAC をご使用の方

メモリ・ストレージデバイス アイコンをごみ箱にドラッグします。(以下の図は一般的な USB デバイス アイコンです。メモリ・ストレージデバイスは、その形をしたアイコンで表される場合があります)。



デスクトップからアイコンが消えたら、メモリ・ストレージデバイスを取り外せます。

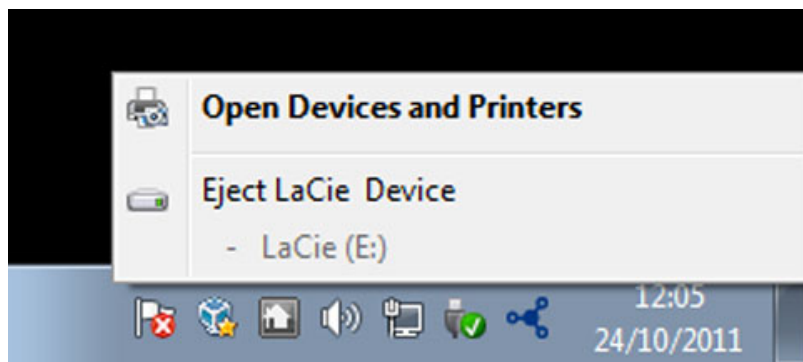
## WINDOWS 7 または WINDOWS 8 をご使用の方

画面右下にあるシステムトレイから、[取り外し]アイコン(ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ)をクリックします。



安全にマウントを解除できるデバイスについての詳細を知らせるメッセージが表示されます。

マウントを解除するデバイスで [取り外し] を選択します。デバイスを安全に取り外せることを知らせるメッセージが表示されます。



## ヘルプが必要な場合

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

### テクニカルサポートへお問い合わせになる前に

1. このマニュアルをよくお読みになり、「トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であればCPU上の外付けデバイスを本製品だけにして、全てのケーブルが正しくしっかりと取り付けられていることを確認してください。

「トラブルシューティング」のチェックリストに全て目を通し、問題が該当しないかを確認願います。それでも本ドライブが正常に動作しない場合は、下記のURLより窓口をご確認ください。

ラシー テクニカルサポートセンター [www.lacie.jp/support/index.html](http://www.lacie.jp/support/index.html)

情報	確認箇所
1. LaCie ハード ディスクのシリアル番号	デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。
2. Macintosh/PC の機種	Mac をご使用の方：メニューバーの Apple アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。 Windows をご使用の方：[マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [全般] を選択します。
3. オペレーティング システムのバージョン番号	
4. プロセッサの速度	
5. コンピュータ メモリ	
6. コンピュータにインストールされている内蔵および外付け周辺機器のメーカー名とモデル名	

## トラブルシューティングのトピック

注記: 製品の問題解決に非常に便利なインタラクティブトラブルシューティングを [www.lacie.com/support/](http://www.lacie.com/support/) でご利用いただけます。製品を選択して [トラブルシューティング] タブをクリックしてください。

### Thunderbolt 2 の接続 (Mac)

**問題:** Thunderbolt 2 ポートを使用しているとき、LaCie 2big を参照できません。

質問: 同じポートに他の Thunderbolt テクノロジーのデバイスを接続していますか?

A: 他の Thunderbolt デバイスを取り外し、デスクトップにそのボリュームが表示されるかどうか確認してください。

Q: ボリュームのアイコンはデスクトップに表示されますか?

A: デスクトップにストレージのドライブアイコンが表示されるはずですが、**[Finder (ファインダ)] > [Preferences (環境設定)] > [General (一般)]** でアクセスできる [Finder (ファインダ)] の環境設定で、デスクトップに外付けハードドライブを表示するように選択されていることを確認してください。

Q: 筐体に接続されているコンピュータは、Thunderbolt 2 テクノロジーまたは第一世代 Thunderbolt テクノロジーに対応していますか?

A: Mac での Thunderbolt テクノロジーの接続タイプは、Mini DisplayPort です。旧式の Macintosh コンピュータには Mini DisplayPort が搭載されていますが、モニタの接続のみに使用されています。旧式の Mac の Mini DisplayPort は、Thunderbolt テクノロジー周辺機器には対応していません。

Q: 正しい手順でインストールを行いましたか？

A: インストール手順を再確認し ([接続](#))、Thunderbolt テクノロジー ケーブルの両端がポートにしっかりと接続されていて、付属の電源装置から電力がデバイスに供給されていることを確認してください。

Q: モニタで使用していた旧式の Mini DisplayPort ケーブルで、筐体をコンピュータに接続しました。ボリュームがデスクトップに表示されないのはなぜですか？

A: ストレージには、Thunderbolt テクノロジー 専用に構築されたケーブルが必要です。LaCie デバイスに同梱されている Thunderbolt ケーブルを使用してください。

Q: Thunderbolt テクノロジー に対応しているケーブルをコンピュータに接続しましたが、筐体の (a.) 電源が入りません、または (b.) 電力が不十分です。

A: Thunderbolt 筐体には、付属の電源装置からも電源を供給する必要があります。See [接続](#)を参照してください。

Q: Thunderbolt テクノロジー ケーブルの両端がしっかりと接続されていますか？

A:

- 同梱の Thunderbolt ケーブルのみを使用してください。
- Thunderbolt テクノロジー ケーブルの両端を調べ、両端が各ポートにしっかりと接続されていることを確認してください。
- Thunderbolt テクノロジー ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。
- それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。

## USB 3.0 の接続 (PC/Mac)

**問題: ファイル転送速度が遅い。**

Q: 他の USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか?

A: 他の USB デバイスをすべて取り外し、ドライブのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。

---

Q: デバイスがコンピュータまたはハブの USB 2.0 ポートに接続されていますか?

A: LaCie 2big が USB 2.0 ポートまたはハブに接続されている場合、これは異常ではありません。 SuperSpeed USB 3.0 デバイスは、コンピュータの USB 3.0 ポートに接続された場合のみ、USB 3.0 のパフォーマンス レベルで動作します。 これ以外の場合、USB 3.0 デバイスは低速の USB の転送速度で動作します。

---

Q: LaCie 2big は、コンピュータの SuperSpeed USB 3.0 ポートに接続されていますか?

A: サードパーティー製の USB 3.0 アダプタをご使用の場合: ホスト バス アダプタに、SuperSpeed USB 3.0 ドライバが正しくインストールされていることを確認してください。 不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。

---

Q: お使いのコンピュータまたはオペレーティングシステムで、SuperSpeed USB 3.0 がサポートされていますか？

A: 製品パッケージ、または製品サポートのウェブページ [www.lacie.com/support/](http://www.lacie.com/support/) を参照して、最小システム要件を確認してください。

Q: USB 3.0 用の追加ドライバが必要ですか？

A: Windows の特定のバージョンでは、USB 3.0 をサポートするために追加ドライバが必要です。

Q: コンピュータの内蔵ハード ドライブが転送速度に制限を課していますか？

A: コンピュータの内蔵ハード ドライブのパフォーマンスが低い場合 (ノートパソコンやネットブック コンピュータでこのような場合がよくあります)、転送速度が制限される可能性があります。

## 一般

**問題: ファイル転送のエラー メッセージが出ます。また、Time Machine が動作しません。**

Q: ストレージへのコピー中に "Error -50" (エラー-50) というメッセージが表示されましたか?

A: ファイルまたはフォルダをコンピュータから FAT 32 ボリュームにコピーする場合、コピーできない文字があります。コピーされない文字には次のようなものがありますが、これだけには限りません。

? < > \ :

FAT 32 ファイル システムは最適なパフォーマンスを引き出せないため、Thunderbolt 2 や USB 3.0 ストレージでは FAT 32 ファイル システムの使用はお勧めしません。ストライピング RAID セットまたはミラーリング RAID セットで、HFS+ Journaled にハード ドライブをフォーマットすることをお勧めします。See [フォーマット](#)を参照してください。さらに、Time Machine は、HFS+ または HFS+ Journaled でフォーマットされたハード ドライブのみに対応しています。Time Machine に対応するため、必要に応じてハード ドライブを再フォーマットしてください。

---

Q: スリープ モードからの復旧時に、HDD が取り外されたことを伝えるエラー メッセージが表示されましたか?

A: このメッセージは無視してください。ハード ドライブがデスクトップに再マウントされます。

---

## 問題: ハード ドライブの空き容量が正しくないように思われます。

Q: LaCie ストレージ デバイスから多数のファイルを Trash (ゴミ箱) に入れました。新しいファイルをコピーする容量が増えていないのはなぜですか？

A: ファイルが削除されるか、ゴミ箱を空にするまで、ハード ドライブの容量は再度使用可能になりません。

---

Q: 表示よりもボリューム容量が小さいのはなぜですか？

A: フォーマット後にハード ドライブで使用できる容量は、パッケージに表示されているものよりも少なくなります。この違いは、オペレーティング システムが容量を計算する方法に起因しています。

たとえば、500,000,000,000 バイトを保存できるハード ドライブは、1,000,000,000 で割って 500GB と表示されます。これが、メーカーの箱に記載された実際の容量です。オペレーティング システムの計算方法は少し異なり、500,000,000,000 を 1,073,741,824 で割って 466GB と算出されます。

---

## 問題: RAID SAFE を再構築する必要があります。

Q: LaCie から交換用のハード ドライブが届きました。RAID SAFE は、どのように再構築すればいいのでしょうか？

A: ハード ドライブを交換する方法については [ハード ドライブの取り外しと交換](#) を、RAID モードを変更する方法については [RAID の管理](#) を参照してください。

---

## 注意

**注意:** シールドタイプの電源コードが FCC 放出規制を満たし、付近のラジオやテレビの受信障害を防止するため、必ず製品付属の電源装置のみを使用してください。

**注意:** 遵守責任を有する団体による明確な承認を受けずに本機器に変更または修正を加えた場合、ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

**重要な情報:** 本製品の使用中に生じたデータの損失、改造、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても LaCie はそのデータの回復または修復について責任を負いません。データの損失を避ける手段の1つとして、データのコピーを2回行うことをお勧めします。例えば、外付けハードディスクに1回コピーし、内部ハードディスクや別の外付けハードディスク、またはリムーバブルストレージメディアにさらに1回コピーします。バックアップに関する詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

**重要な情報:** 1TB (テラバイト) は 1,000GB です。1GB は 1000MB です。1MB は 1,000,000 バイトです。利用可能なストレージ容量は、動作環境によって異なります (通常は、1 TB につき最大 10% 減少)。

## 健康および安全上の注意

- 本デバイスの保守は、有資格者のみが行うようになっています。
- デバイスの設定にあたっては、本ユーザー マニュアルを十分に読み、正しい手順に従ってください。
- ディスクドライブを開けたり、分解または改造しないでください。感電、火災、ショート、有害な放出などの危険を避けるために、本製品に金属物を挿入しないでください。LaCie ハードドライブに同梱されたディスクドライブには、お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。故障が起きたと思われる場合は、有資格の LaCie テクニカル サポート スタッフに点検をご依頼ください。
- デバイスを雨のかかる場所で使用したり、水の近く、または湿気の多い場所、濡れた状態で使用しないでください。LaCie ハードドライブの上には、中に液体の入ったものを置かないでください。こぼれた場合に、装置の開口部分から液体が中に入る恐れがあります。これにより、感電、ショート、火災、けがなどの危険性が高まります。

## 一般的な使用上の注意

- 電源要件は、100-240 V~、50 ~ 60 Hz となっています (過電圧カテゴリ II に従って、供給電源の変動範囲は公称、過渡過電圧の ± 10% 以内に収まるようにしてください)。
- LaCie ハードドライブは、温度 5°C ~ 30°C、動作湿度 10 ~ 80% (結露なし)、保管湿度 5 ~ 90% (結露なし) の範囲内に保ち、その範囲外の温度や湿度には晒さないでください。この範囲外の温度・湿度に晒すと、装置が損傷したり、ケースが変形することがあります。また、LaCie ハードドライブを熱源の近くに置いたり、直

射日光 (窓越しの直射日光も同様) に当てないでください。逆に、極端に低温の場所または湿気の多い場所に置くと、LaCie ハードドライブが損傷する恐れがあります。

- 定格冷却能力は、高度 2000 メートルまでとなっています。
- ドライブに電源ケーブルがある場合、落雷の恐れがあるとき、または長期間使用しないときは、必ずドライブのプラグを電源コンセントから抜いてください。プラグを差し込んだままにすると、感電、ショート、火災の危険性が高まります。
- 本製品に同梱されている電源装置のみを使用してください (該当する場合)。
- LaCie ハードドライブをテレビ、ラジオ、スピーカーなど他の電気器具の近くで使用しないでください。そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、他の製品の動作に悪影響を及ぼします。
- LaCie ハードドライブをコンピュータのディスプレイ、テレビ、スピーカーなど、磁気干渉を起こすものの近くに置かないでください。磁気干渉により、LaCie ハードドライブの動作や機能の安定性に影響を及ぼすことがあります。
- LaCie ハードドライブに過度の負荷をかけて使用しないでください。問題が出た場合は、このマニュアルの「トラブルシューティング」を参照してください。
- LaCie ハードドライブの使用または保管にあたっては、埃の多い場所を避けてください。デバイス内に埃が蓄積すると、損傷や故障の原因となります。
- LaCie ハードドライブの外側を清掃する場合は、ベンジン、塗料用シンナー、洗剤、その他の化学製品を使用しないでください。これらの化学製品により、ケースが変形したり褪色することがあります。柔らかい乾いた布でデバイスを拭いてください。

## 保証情報

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

## 保証内容

- 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます）内に適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または同等製品への交換をいたします。

## 無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
  1. 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
  2. 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または本製品のご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
  3. 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
  4. 弊社及び弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による本製品の改造、分解、修理がおこなわれている場合。
  5. 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
  6. 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
  7. 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
  8. 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
  9. その他、無償修理または交換が認められない合理的な事由が発見された場合。
  10. 本製品を日本国外でご購入された場合。

## 修理

- 修理のご依頼は、保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 修理・もしくは同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 有償、無償にかかわらず修理等により交換された本製品またはその部品等は返却いたしかねます。
- 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社修理センターにてドライブ交換、製品交換を実施した際には、データの保全本は行わず全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 故障とは、本製品が本製品の仕様に定める通りに機能しないことを指します。外観損傷（本製品の傷や破損）については保証対象外となりますので、外観損傷に対する修理・修繕は行いません。

## 免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行及び不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償・復旧等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

## 有効範囲

- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。日本国外ではその国の法律・規制により使用ができない、もしくは罰せられることがあります。弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

**重要な情報:** 保証に関するご不明点は、弊社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください  
サポートURL  
[www.lacie.jp/support/index.html](http://www.lacie.jp/support/index.html)

# 法律関係の情報

## 著作権

Copyright © 2015 LaCie. All rights reserved. 電子、機械、コピー、記録など、様式や手段の如何を問わず、本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしで複製、読み出しシステムでの保存、伝送を行ってはなりません。

## 変更について

本書に記載されている情報は参考のみとして提供され、予告なく変更されることがあります。本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。

## 米国連邦通信委員会 (FCC) の電波障害についての声明文

本装置は、FCC 規制のパート 15 に準拠したクラス B デジタルデバイスの制限値に適合していることを、試験により確認されています。これらの規制は、一般家庭で取り付けた場合に、有害な障害に対する適宜な保護を提供するために定められています。本装置は無線周波数を発生および使用し、また放射する可能性があるため、指示通りに設置および使用されていない場合は、無線通信に有害な妨害をもたらす恐れがあります。ただし、特定の設置で妨害が生じないという保証はありません。本装置がラジオ、テレビの受信に有害な干渉を及ぼし、その原因が本装置の電源のオン/オフによるものであると判断した場合、次に記す処置により、その干渉の是を試みることをお勧めします。

1. 受信アンテナの向き、または位置を変える。
2. 本装置と受信機の距離を離す。
3. 受信機が接続されているものとは異なる別系統のコンセントに、本装置を接続する。
4. 販売代理店または経験豊かなラジオ / テレビ技術者に相談する。

FCC についての注意：製品の適合を管轄する団体による明示的な承認を受けずに変更または修正を加えた場合、ユーザーは本装置を操作する権利を失うことがあります。

本機器は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に基づきます。(1) 本機器は有害な電波障害の原因となってはならない。(2) 本機器は誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければならない。

**重要な情報：FCC の被爆についての声明文：**本装置は、無管理の環境に対する FCC の被爆限度に準拠しています。本装置は、放射物と人体の間に最低 20 cm の距離を置いて設置・操作してください。

このトランスミッターを他のアンテナやトランスミッターと同じ場所に置いたり、併用動作を行ってはなりません。一部特定のチャンネルおよび/または動作周波数帯を使用できるかどうかは国によって異なり、出荷先に合うように工場ではファームウェアにプログラミングされています。エンドユーザーは、ファームウェアの設定にアクセスできません。

## WEEE



本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。電気・電子製品廃棄物のリサイクルを行う所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分することは、ユーザーの責任とします。他のゴミと分別して機器廃棄物の回収や再利用を行うことで、自然資源の保護に役立ち、人々の健康や環境を保護するような形でリサイクルできるようになります。機器廃棄物をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、お住まいの地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

## CE 認証に関する製造業者の宣言



当社 LaCie は、本製品が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。電磁適合性指令 (2004/108/EC); 低電圧指令: 2006/95/EC

## 商標

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows XP、Windows Vista および Windows 7 は、Microsoft Corporation の登録商標です。本書に記載されているその他の商標は、関連各社に帰属します。

## カナダ適合規定

本クラス B デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

## 日本適合性宣言

本製品は、VCCI (情報処理装置等電波障害自主規制協議会) の基準に基づく B 種の製品です。この装置をラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、無線妨害を引き起こすことがあります。マニュアルにしたがって設置してください。この文は、LaCieのCloudBoxには適用されません。